

平成30年度

芦屋市経営・労働実態調査 報告書

平成 31 年 3 月
芦 屋 市

目 次

I 経営・労働実態調査

1	調査の概要	1
2	調査の結果	3
2-1	代表者の属性	3
2-2	事業所の概要	4
2-3	経営の状況	9
2-4	1年前との比較	15
2-5	今後の経営意向	18
2-6	事業所周辺に必要とする機能・施設・設備、取り組み、店舗等	21
2-7	商店や商店街向けの補助・支援制度	26
2-8	市内で事業展開するメリット・デメリット	31
2-9	商業活性化等に向けたアイデアや意見	36
2-10	労働時間等	42
2-11	有給休暇	46
2-12	育児・介護休業制度	51
2-13	社会保障制度	55
2-14	ワークライフ・バランスの取り組み	57
2-15	定年制・退職金支援制度	60
2-16	最低賃金・障がい者雇用	64
2-17	職場環境・ハラスメント対策	66
2-18	労働行政に関するアイデアや意見	70

II 労働実態調査

1	調査の概要	71
2	調査の結果	73
2-1	回答者の属性	73
2-2	就業の状況	76
2-3	勤務先の状況	82
2-4	最低賃金・就業規則・ワークライフ・バランスの認知・資格の有無	87
2-5	労働行政に関するアイデアや意見	92

III 調査票

1	経営・労働実態調査（郵送用）調査票	93
2	労働実態調査（郵送用）調査票	108

Ⅱ 労働実態調査

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市内の勤労者を対象に、労働環境を把握することで、今後の労働行政、市内で働く労働者のための施策の基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査の内容

- (1) 回答者の属性（性別、年齢、居住地、婚姻状況、同居家族数、収入取得者、世帯年収、最終学歴 など）
- (2) 就業の状況（雇用契約、就業形態、勤務年数、雇用契約期間、1日・1週の労働時間、勤務先を選んだ理由 など）
- (3) 勤務先の状況（勤務先の業種、勤務先の所在地、自宅からの距離、通勤手段・時間、現在の勤務先の満足度・理由 など）
- (4) 労働条件等（重視する労働条件、最低賃金の確認、就業規則の認知、保有する資格 など）
- (5) ワークライフ・バランス（言葉等の認知、希望する取り組み）
- (6) 自由記述（安心して安定的に労働できるための要望など）

1-3 調査の方法

- | | |
|-----------|--|
| (1) 調査区域 | 芦屋市内全域 |
| (2) 調査対象 | 芦屋市商工会会員事業所および市内事業所で働く従業員 |
| (3) 調査方式 | 直接配布・回収と郵送配布・回収（WEB併用） |
| (4) 調査期間 | 平成30年10月5日（金）～12月7日（金） |
| (5) 発送・回収 | 発送数：1,000件（配布300件、郵送700件）
回収数： 260件（回収率26.0%）
Web回答： 8件（回答率 0.8%）
有効回答数： 268件（有効回収率26.8%） |

1-4 報告書のみかた

- (1) 比率は、原則として各設問の無回答を含む集計対象総数(回答者数)に対する百分比(%)を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問では、百分比(%)の合計は100.0%を超えている。
- (2) 百分比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入して表示している。このため、内訳の合計が100.0%にならないことがある。
- (3) 分類別の表中の百分比(%)は、すべて各分類項目の該当対象数を100.0%として算出している。
- (4) グラフ等の回答・選択肢については、文章・表現などを一部省略している場合がある。

1-5 市内の地区区分（町名と商業集積）

<p>【1 地区】 町名：山芦屋、西山、三条 ※山手サンモール</p>	<p>【2 地区】 町名：奥池、奥池南、奥山、朝日ヶ丘、東山、東芦屋、山手 ※コープミニ東山</p>	<p>【3 地区】 町名：六麓荘、岩園 ※水道橋商店街／いかり芦屋店</p>
<p>← = 阪急神戸線 = →</p>		
<p>【4 地区】 町名：月若、西芦屋、三条南、前田、清水 ※コープミニ西芦屋</p>	<p>【5 地区】 町名：大原、船戸、松ノ内、上宮川、業平 ※駅西商店街／コープデイズ芦屋／大丸芦屋店／モンテメール／ラポルテ／ラリーブ／ラ・モール／いかり JR 芦屋店</p>	<p>【6 地区】 町名：翠ヶ丘、親王塚、楠</p>
<p>← = 国道2号線 = →</p>		
<p>【7 地区】 町名：川西、津知、平田北 ※川西商店街／パル・ヤマト芦屋店</p>	<p>【8 地区】 町名：宮塚、茶屋之、大栴、公光、宮川、精道 ※本通り商店街／三八商店街／パントリー芦屋店</p>	<p>【9 地区】 町名：春日、打出小槌、打出、若宮 ※打出商店街／ダイエー東芦屋店</p>
<p>← = 国道43号線 = →</p>		
<p>【10 地区】 町名：平田</p>	<p>【11 地区】 町名：呉川、竹園、伊勢、浜芦屋、松浜 ※浜東・浜芦屋商店街／コープ浜芦屋</p>	<p>【12 地区】 町名：大東、南宮、浜、西藏 ※芦屋浜センター／コープ打出浜／KOHYO 南宮店</p>
<p>← = 防潮堤線（臨港線） = →</p>		
<p>【13 地区】 町名：緑、若葉、潮見</p>	<p>【14 地区】 町名：新浜、浜風、高浜 ※芦屋浜専門店会／グルメシティ芦屋浜店</p>	<p>【15 地区】 町名：陽光、海洋、南浜、涼風 ※ライフガーデン潮芦屋（スーパーマルハチ南芦屋浜店）／ケーヨーデイツー南芦屋浜店</p>

2 調査の結果

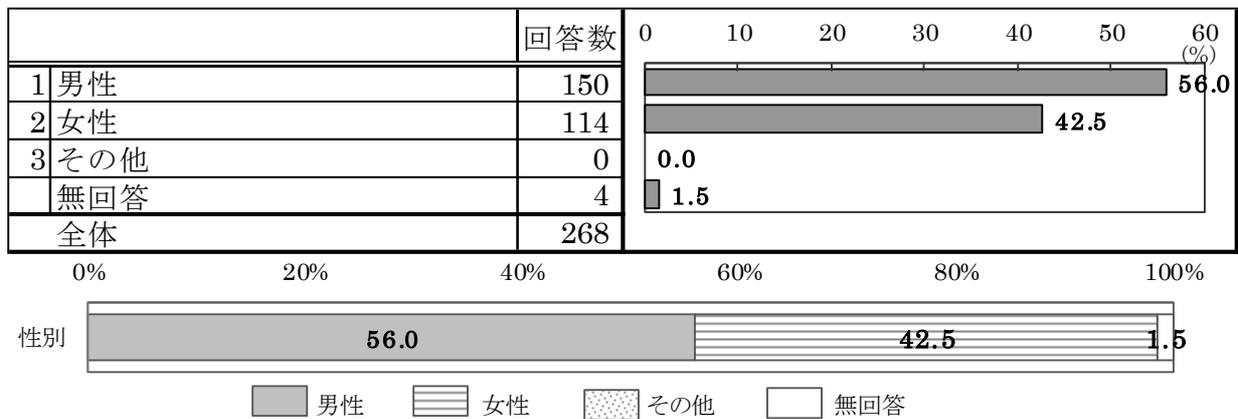
2-1 回答者の属性

本調査の回答者の56.0%が男性となっている。年代は、40歳代・50歳代が半数で、30歳代以下より、60歳代以上の方が多くなっている。既婚者が65.7%である。居住地は、市外が53.0%である。

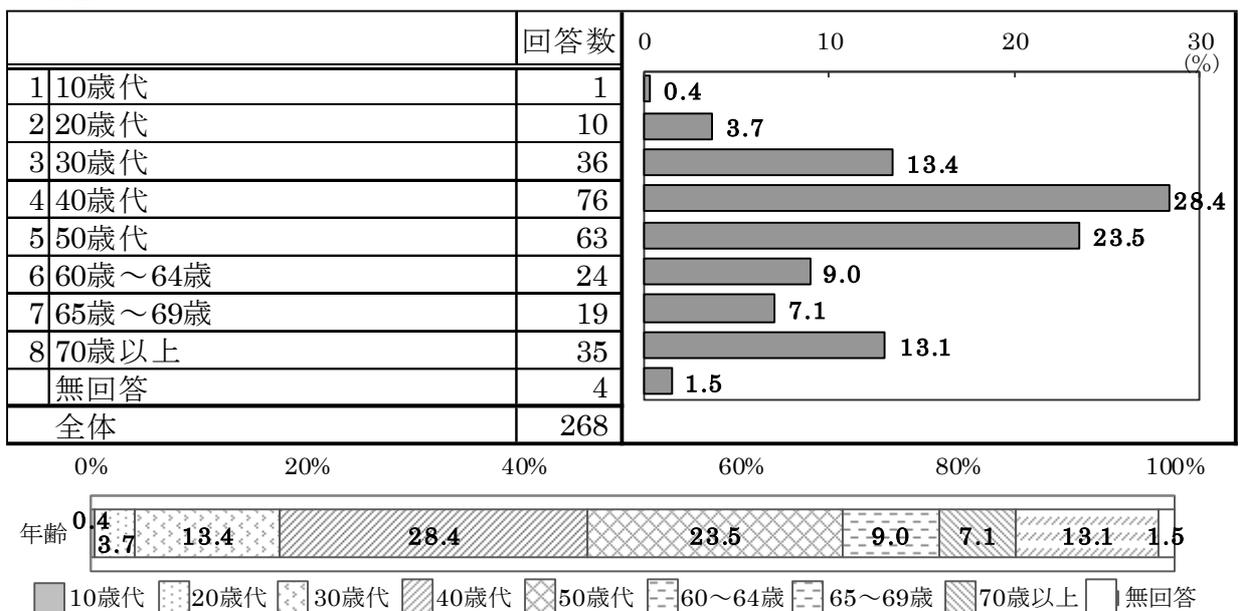
家族の中で、働いて収入を得ている人は「2人」が49.6%であるが、「1人」という回答も35.8%となっている。

世帯の年収は、「300万円～500万円未満」が34.7%、「500万円～700万円未満」が20.1%で、この金額帯が半数となっている。なお、「300万円未満」も17.6%となっており、その半数は60歳以上である。世帯で収入を得ている人数が多いほど世帯年収は増えるが、複数人で働いていても「300万円～500万円未満」という世帯もある。

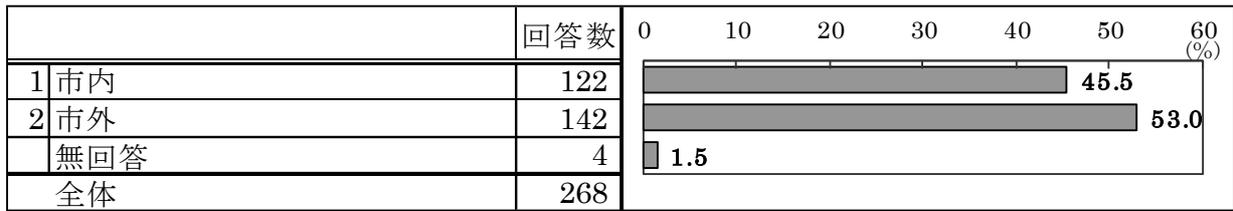
《性別》



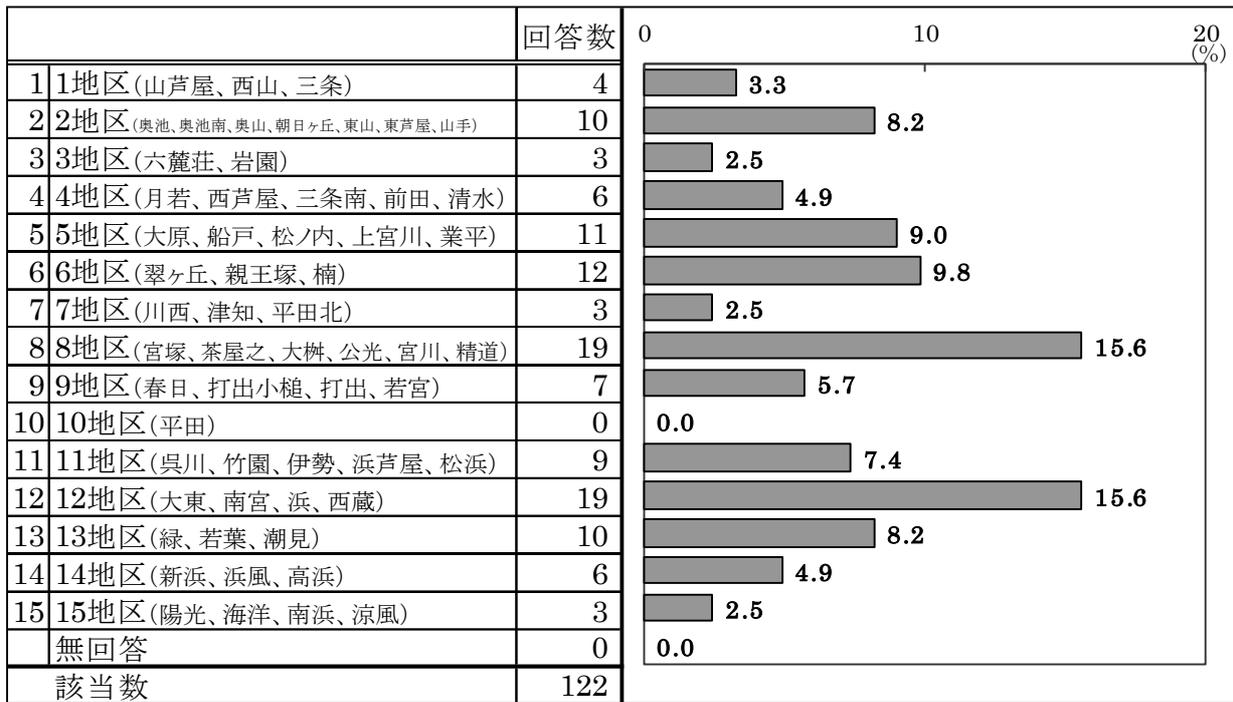
《年齢》



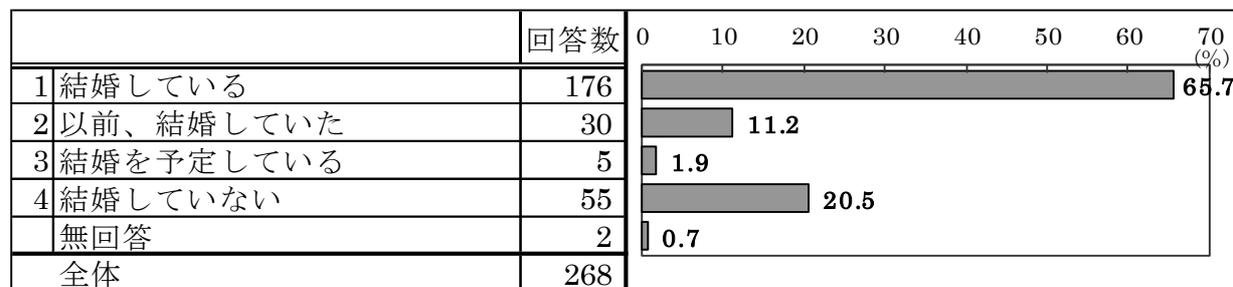
《居住地（市内・市外別）》



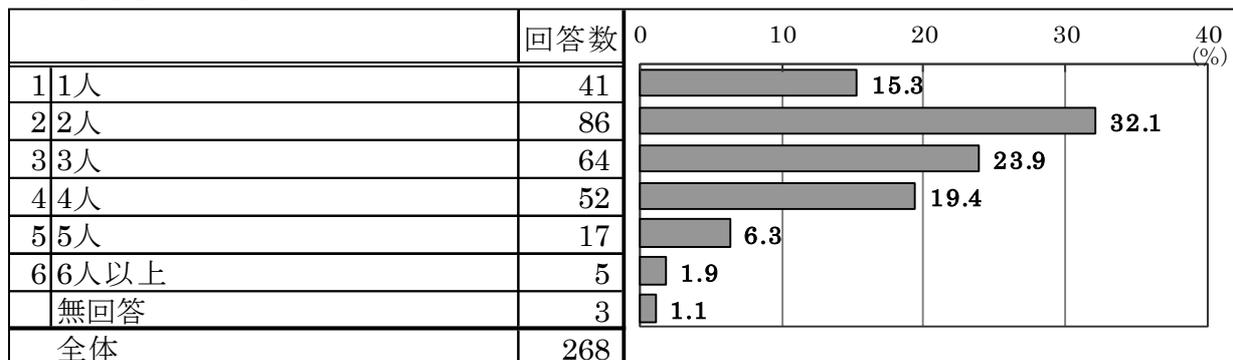
《居住地（市内の地区）》



《婚姻の状況》



《同居家族の人数》



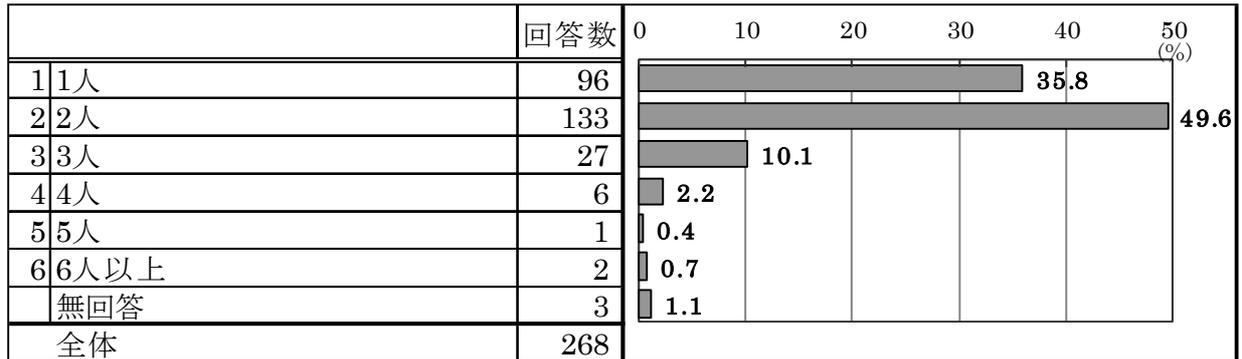
Ⅱ 労働実態調査

【婚姻別 同居家族の人数】

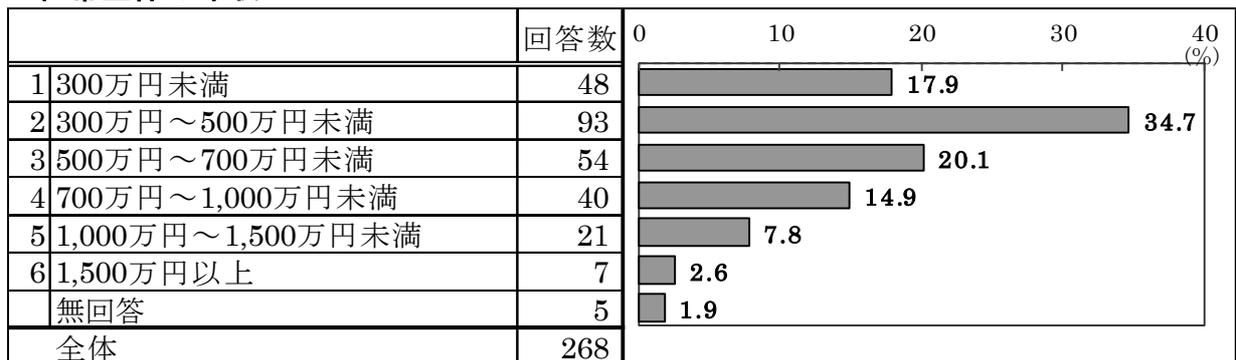
上段：人数、下段：%

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
全体	268	41	86	64	52	17	5	3
	100.0	15.3	32.1	23.9	19.4	6.3	1.9	1.1
既婚	176	5	62	44	45	16	4	0
	100.0	2.8	35.2	25.0	25.6	9.1	2.3	0.0
未婚・離婚等	90	36	24	20	7	1	1	1
	100.0	40.0	26.7	22.2	7.8	1.1	1.1	1.1
無回答	2	0	0	0	0	0	0	2

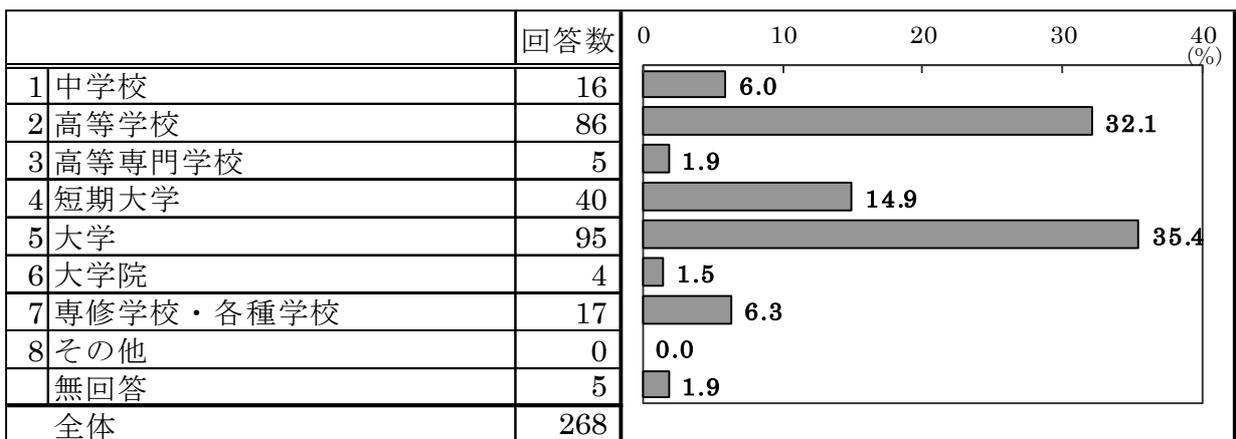
《働いて収入を得ている人数》



《世帯全体の年収》



《最終学歴》



2-2 就業の状況

雇用契約をしているのは 82.5%で、雇用契約をしていない人は、「常用雇用のパート・アルバイト・契約社員・嘱託、有給の家族従業者」「無給の家族従業員」「有給の役員」が主であるが、正規職員も含まれている。

就業形態は、正規職員が 51.5%と最も多く、次いでパートや有給の家族従業者が 25.7%である。

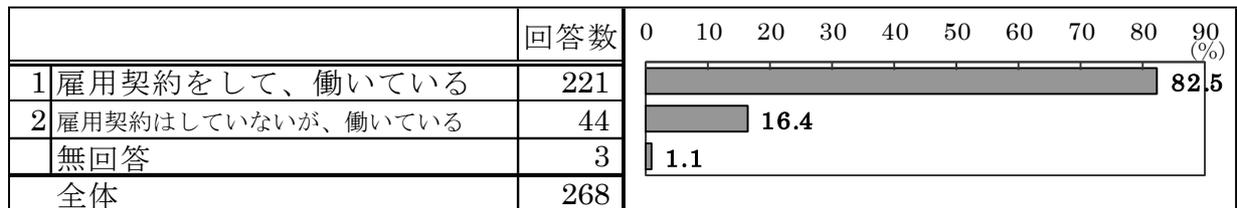
現在、パートや臨時雇用で働いている人のうち、正規職員になることを希望している人は約 25%であり、希望しない人の方が多い。希望している人は、30 歳代では 83.3%であるが、他の年代は希望しない人が多い。

勤続年数は、「5～10 年未満」と「10～20 年未満」「20 年以上」が 20%を超えている。「無給の家族従業員」「有給の役員」で勤続年数が長くなっている。30 歳代～50 歳代で、勤続年数 2 年未満という人もいる。

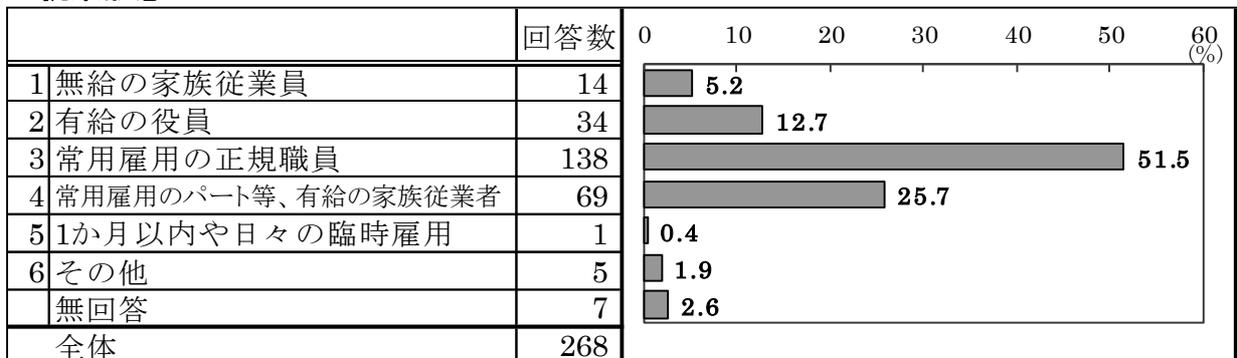
雇用期間は、「定年退職まで」「期間の定めはない（定年退職はない）」が 71.2%となっている。主に「雇用のパート等、有給の家族従業者」の人が、雇用期間の定めがある。

1日の平均労働時間は、「8時間～10時間未満」が48.9%、「10時間以上」も1割となっている。1週に換算すると、「40時間～60時間未満」が50.7%で、「平成30年度 兵庫県中小企業労働事情実態調査報告書」の従業員の週の所定労働時間ととして48.7%の事業所が定めている「40時間」より多くなっている。

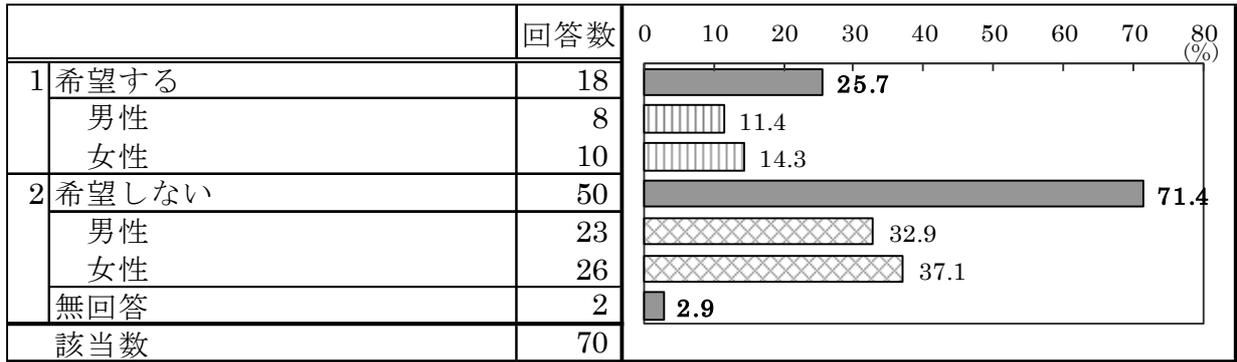
《雇用契約》



《就業形態》



《（「就業形態」の「4 パート等」・「5 臨時雇用等」の方の）正規職員への希望》



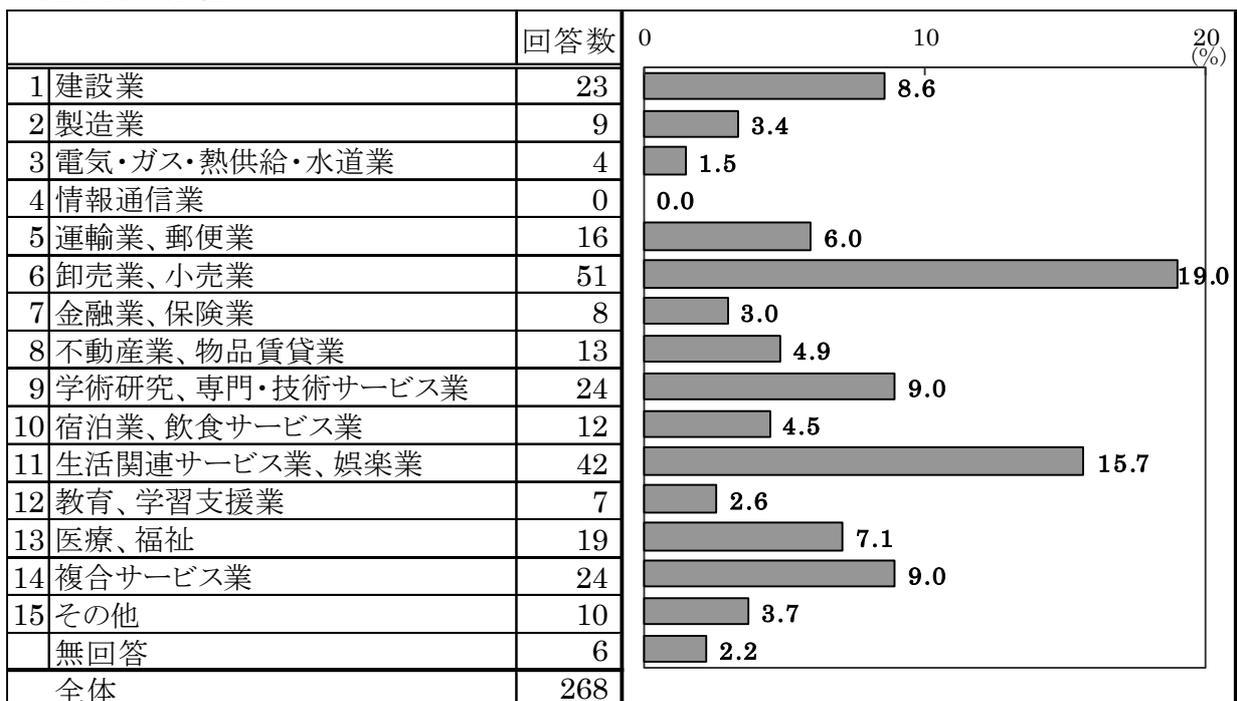
【最終学歴^{*}と就業形態】

上段：人数、下段：%

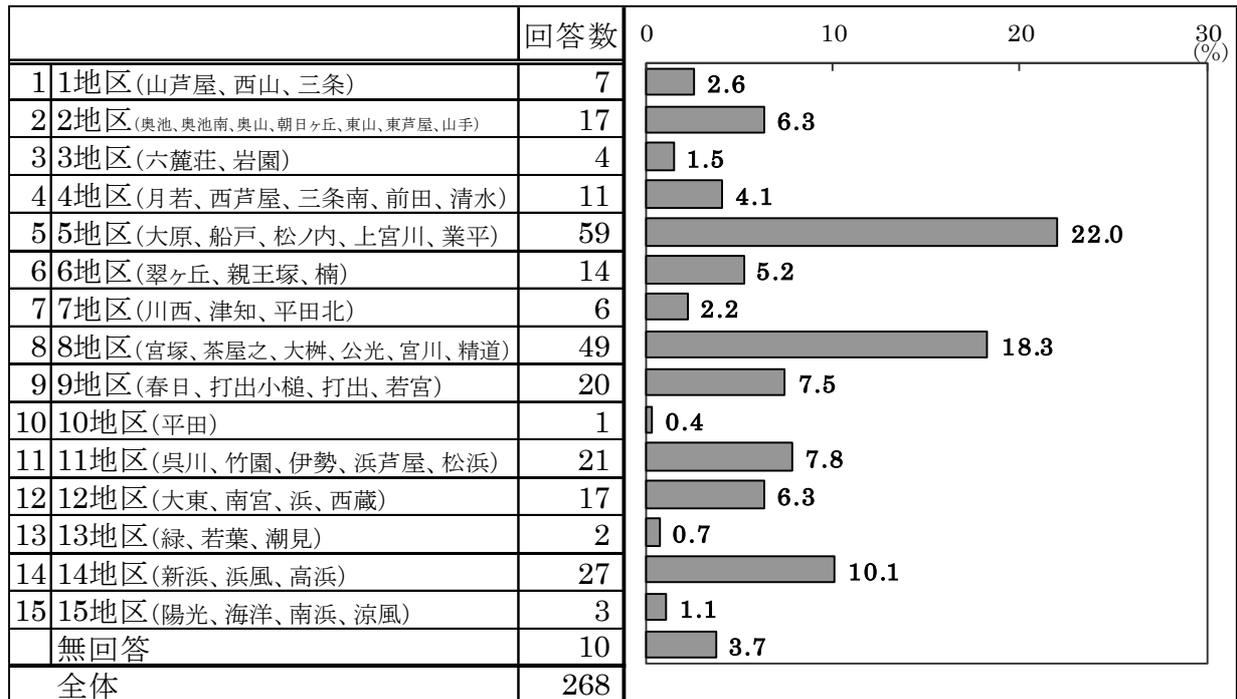
	合計	無給の家族従業員	有給の役員	常用雇用の正規職員	常用雇用のパート・アルバイト・契約社員・嘱託、有給の家族従業者	1か月以内や日々の臨時雇用	その他	無回答
全体	268 100.0	14 5.2	34 12.7	138 51.5	69 25.7	1 0.4	5 1.9	7 2.6
中学・高校	102 100.0	4 3.9	13 12.7	48 47.1	31 30.4	0 0.0	3 2.9	3 2.9
高専・短大	45 100.0	4 8.9	7 15.6	18 40.0	15 33.3	0 0.0	1 2.2	0 0.0
大学・大学院	99 100.0	6 6.1	10 10.1	60 60.6	20 20.2	1 1.0	1 1.0	1 1.0
専修学校・各種学校	17 100.0	0 0.0	4 23.5	10 58.8	2 11.8	0 0.0	0 0.0	1 5.9

※最終学歴の無回答（5）を除く

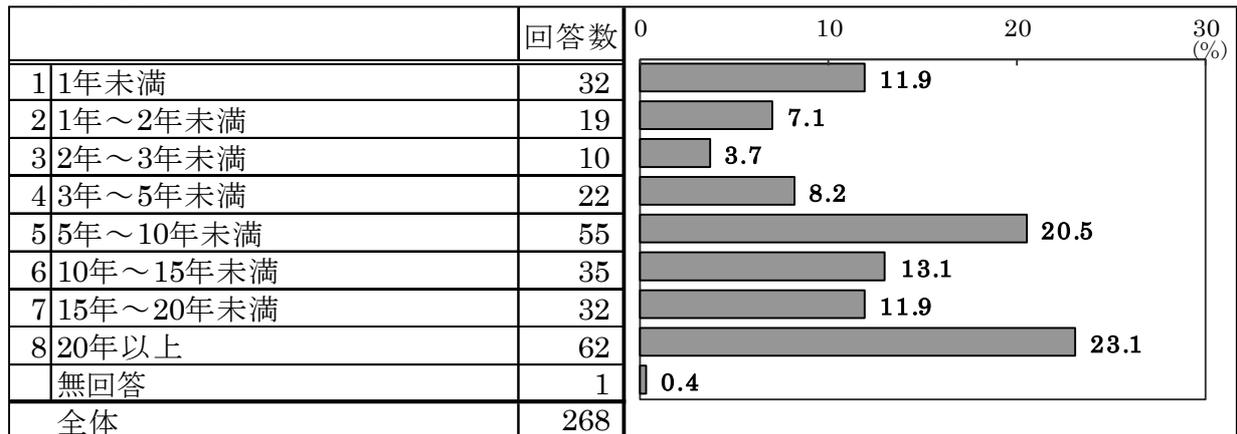
《勤務先の業種》



《勤務先の所在地区》



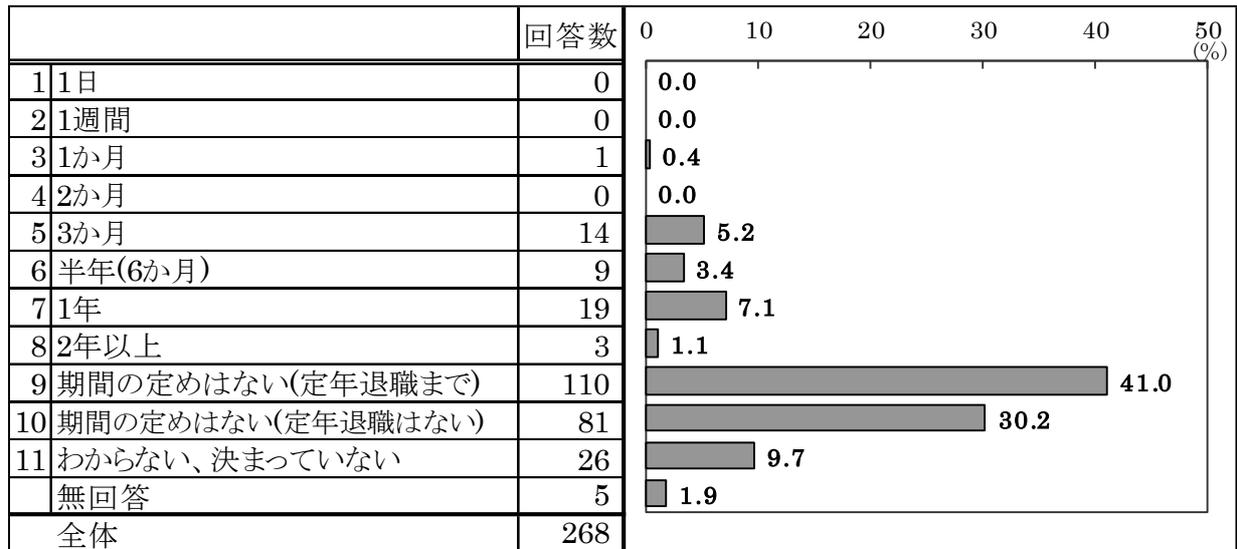
《勤務年数》



【業種別 現在の勤務地での勤務年数】

		回答数	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年～5年	5年～10年	10年～15年	15年～20年	20年以上	無回答
1	建設業	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 17.4	8 34.8	1 4.3	3 13.0	7 30.4	0 0.0
2	製造業	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	5 55.6	0 0.0
3	電気・ガス・熱供給・水道業	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
4	情報通信業	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
5	運輸業、郵便業	16 100.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3	0 0.0	4 25.0	1 6.3	4 25.0	2 12.5	0 0.0
6	卸売業、小売業	51 100.0	9 17.6	5 9.8	2 3.9	1 2.0	5 9.8	10 19.6	3 5.9	16 31.4	0 0.0
7	金融業、保険業	8 100.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0
8	不動産業、物品賃貸業	13 100.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	2 15.4	2 15.4	1 7.7	2 15.4	4 30.8	0 0.0
9	学術研究、専門・技術サービス業	24 100.0	0 0.0	1 4.2	1 4.2	3 12.5	5 20.8	3 12.5	5 20.8	6 25.0	0 0.0
10	宿泊業、飲食サービス業	12 100.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	5 41.7	2 16.7	2 16.7	2 16.7	0 0.0
11	生活関連サービス業、娯楽業	42 100.0	4 9.5	3 7.1	1 2.4	6 14.3	6 14.3	7 16.7	4 9.5	10 23.8	1 2.4
12	教育、学習支援業	7 100.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0
13	医療、福祉	19 100.0	5 26.3	3 15.8	0 0.0	2 10.5	2 10.5	4 21.1	3 15.8	0 0.0	0 0.0
14	複合サービス業	24 100.0	2 8.3	4 16.7	1 4.2	1 4.2	11 45.8	1 4.2	1 4.2	3 12.5	0 0.0
15	その他	10 100.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	無回答	23	0	0	0	4	8	1	3	7	0
	全体	268 100.0	32 11.9	19 7.1	10 3.7	22 8.2	55 20.5	35 13.1	32 11.9	62 23.1	1 0.4

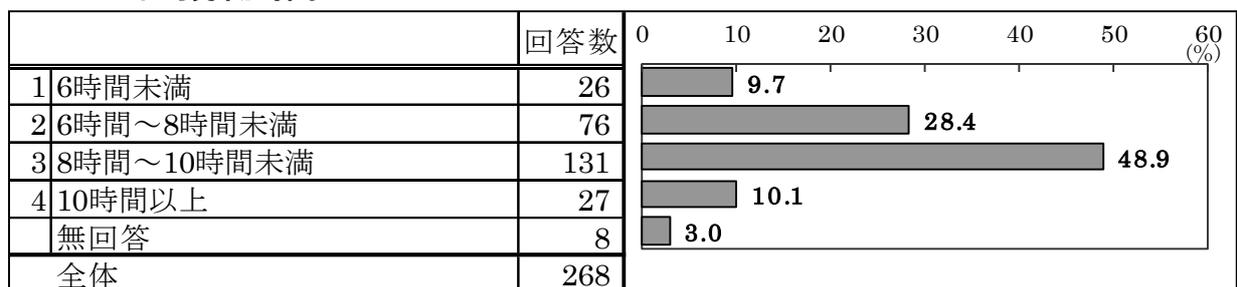
《雇用契約期間》



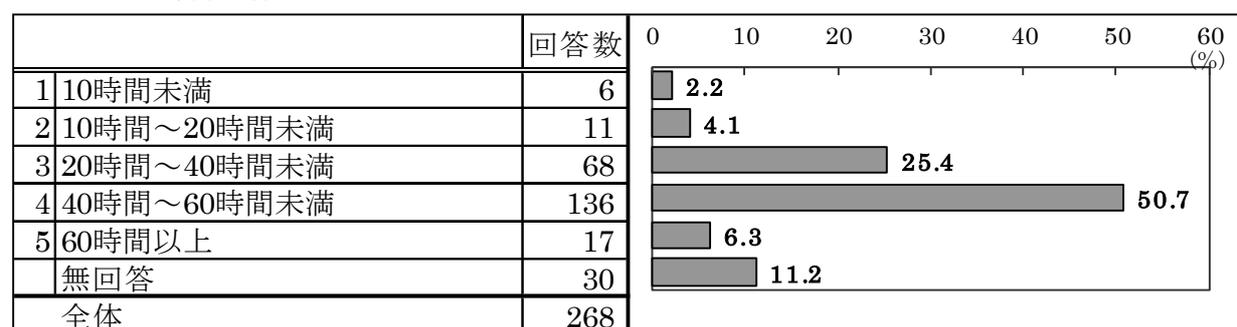
《平均労働時間》

	記入者数	最小時間	最大時間	総時間	平均時間
1 日	260 人	0 時間 10 分	13 時間 00 分	1,087 時間 56 分	4 時間 11 分
1 週	238 人	1 時間 00 分	80 時間 00 分	9,514 時間 20 分	39 時間 59 分

《1日の平均労働時間》



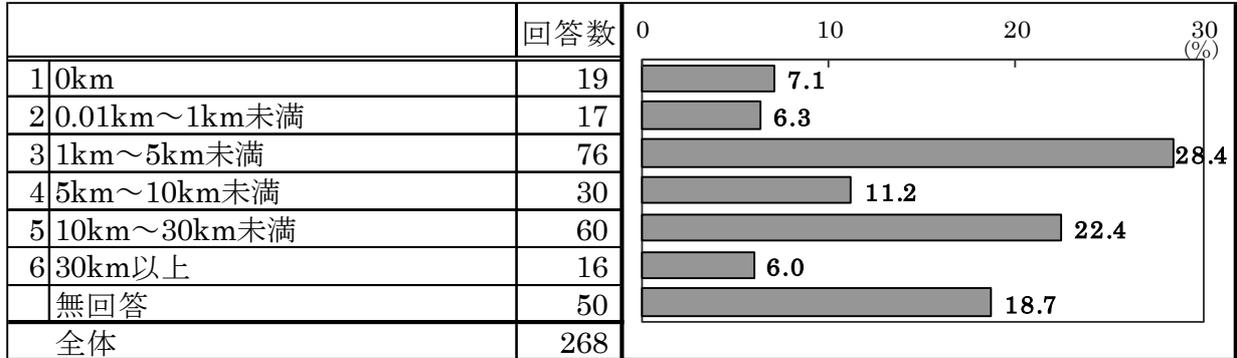
《1週の平均労働時間》



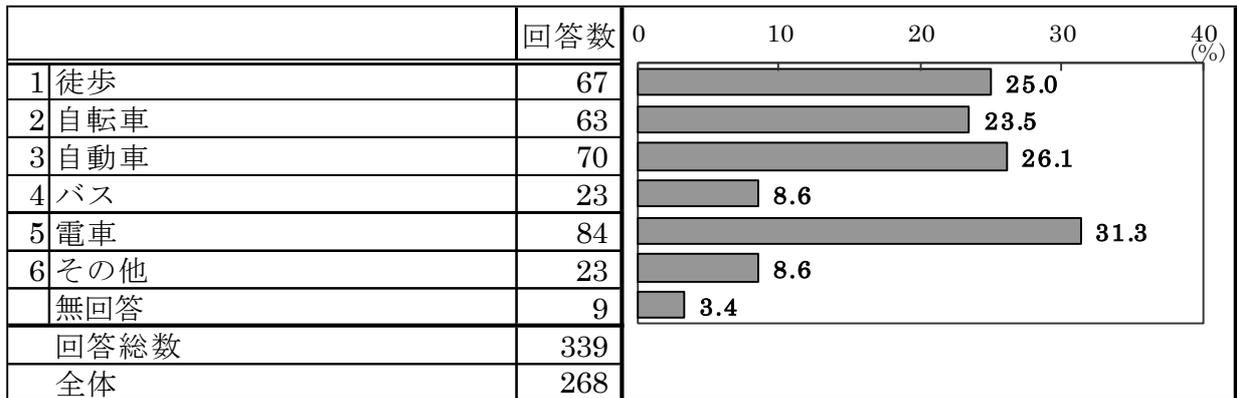
《自宅から勤務先までの距離・通勤時間》

	記入者数	最小	最大	総合計	平均
自宅から勤務先までの距離	199人	0.01km	60km	1,951.21km	9.8km
自宅から勤務先までの通勤時間	195人	1分	2時間	97時間19分	30.0分

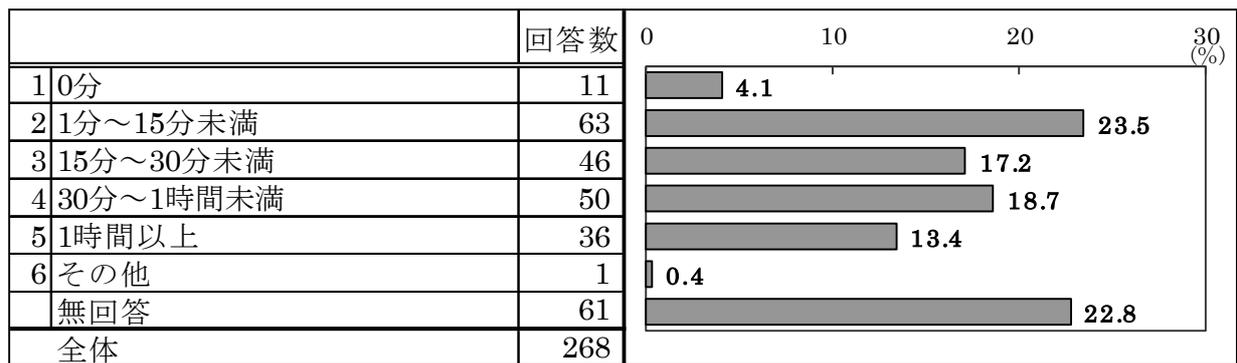
《自宅から勤務先までの距離》



《自宅から勤務先までの通勤手段》



《自宅から勤務先までの通勤時間》



2-3 勤務先の状況

勤務先を選んだ理由は、「自分の能力・個性を活かせるから」「仕事がおもしろそうだったから」「自宅から近いから」が20%を超えている。「仕事がおもしろそうだったから」という理由は、40歳未満の若い世代で最も多くの人を選んだ選択肢となっている。60歳以上では、「家族・親族の会社だから」が最も多い。「家族・親族の会社だから」を選んだ人のうち、40歳代が32.0%となっている。「自宅に近いから」を選んだ人のうち、40歳代以下が49.1%と、若い世代の選択重要項目となっている。

現在の勤務先の満足度は、「満足している」「おおむね、満足している」が64.9%となっている。60～64歳の満足度がやや低く、70歳以上は高くなっている。

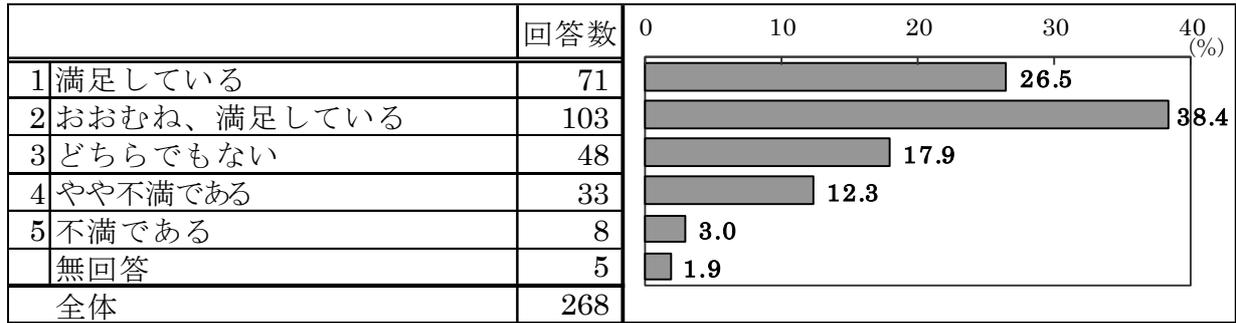
現在の仕事に満足している人は、その理由として「仕事の内容」「職場の人間関係」「賃金」に関することをあげている。不満な人は、その理由として「賃金に関すること」が48.8%と高く、「仕事の内容」「昇進や昇給の見通しに関すること」となっている。

重視する労働条件としては、現在の仕事に満足している人では、「やりがいのある仕事の内容」が半数を超えているが、不満な人は、「賃金が高いこと」「やりがいのある仕事内容」と不満な理由と同じ内容があがっている。なお、「職場の人間関係」については仕事の満足度に関わりなく、重要視する選択条件とされている。

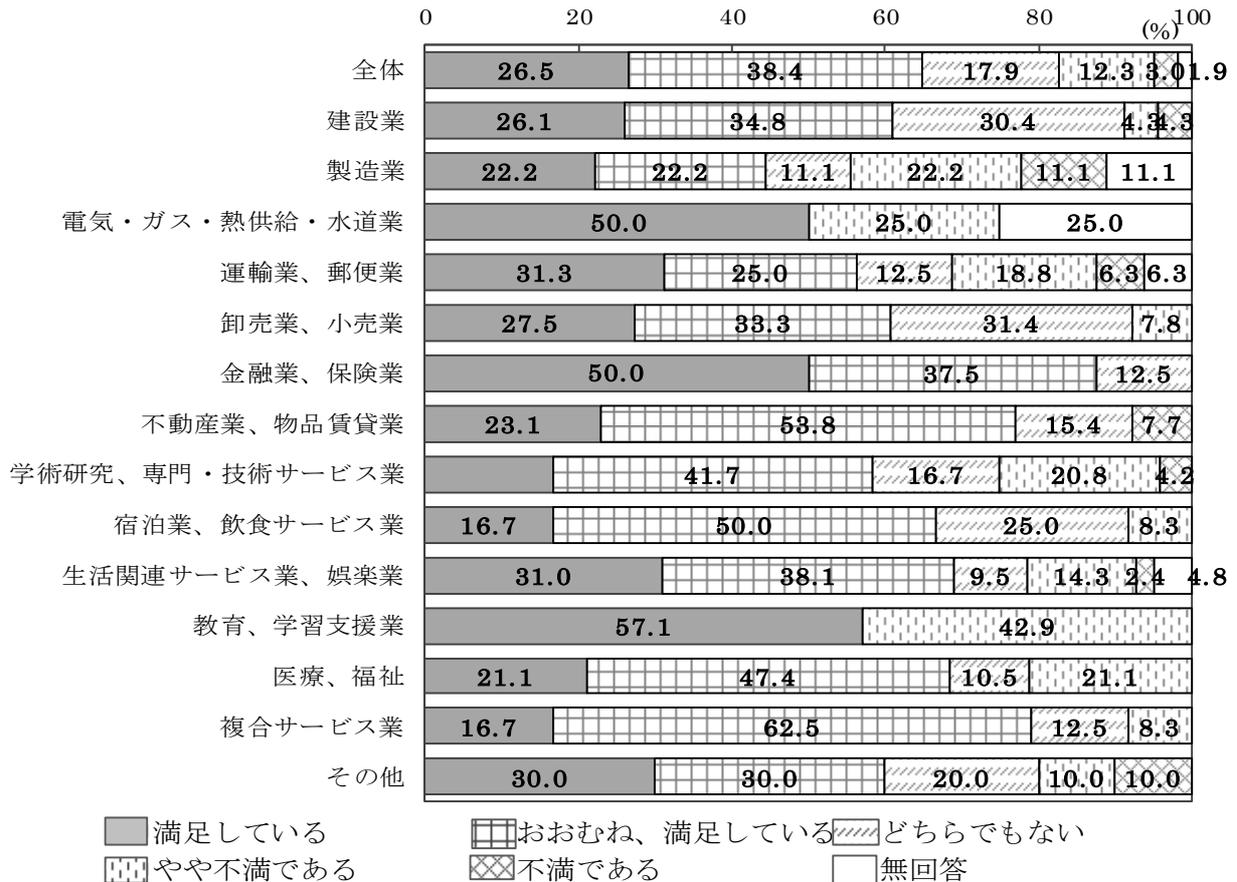
《現在の勤務先を選んだ理由》

	回答数	0	10	20	30 (%)	
1 自分の能力・個性を活かせるから	68					25.4
2 自分の資格を活かせるから	27					10.1
3 技術が覚えられるから	13					4.9
4 仕事がおもしろそうだったから	55					20.5
5 一流会社・著名な会社だから	12					4.5
6 会社の将来性を考えて	14					5.2
7 実力主義の会社だから	5					1.9
8 給料や待遇が良さそうだから	16					6.0
9 労働時間が短く、休日が多いから	14					5.2
10 自宅から近いから	55					20.5
11 家族・親族の会社だから	50					18.7
12 親族や知人に紹介・推薦されたので	37					13.8
13 他に行くところがなかったの	23					8.6
14 経営者・経営理念に魅力を感じたから	23					8.6
15 その他	12					4.5
16 特になし、覚えていない	16					6.0
無回答	5					1.9
回答総数	445					
全体	268					

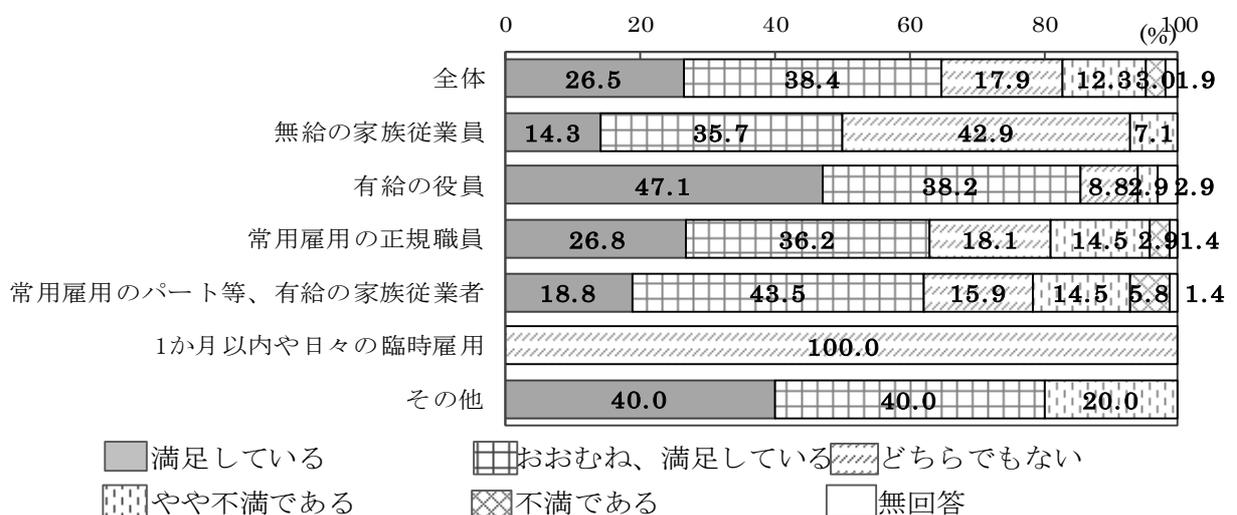
《現在の勤務先の満足度》



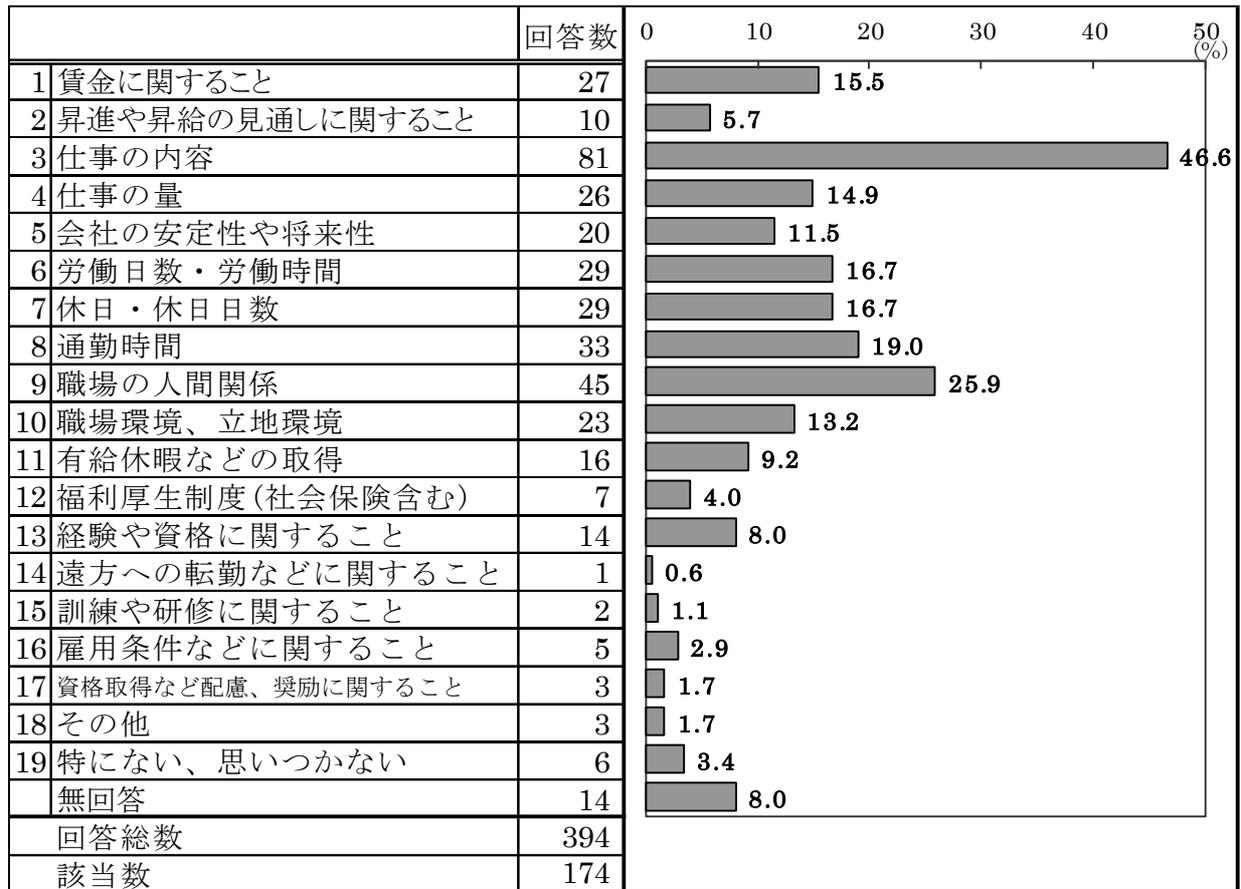
【業種別 現在の勤務先の満足度】



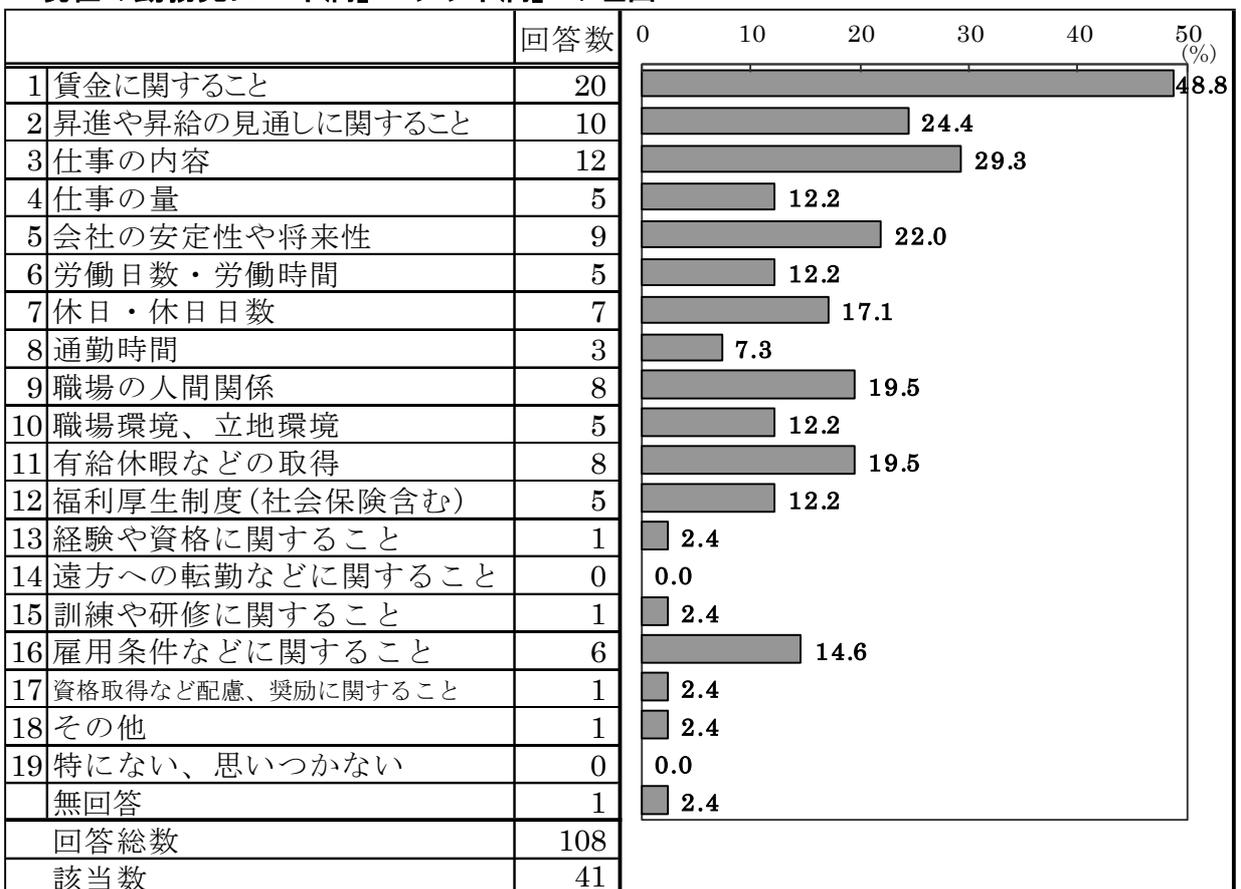
【就業形態別 現在の勤務先の満足度】



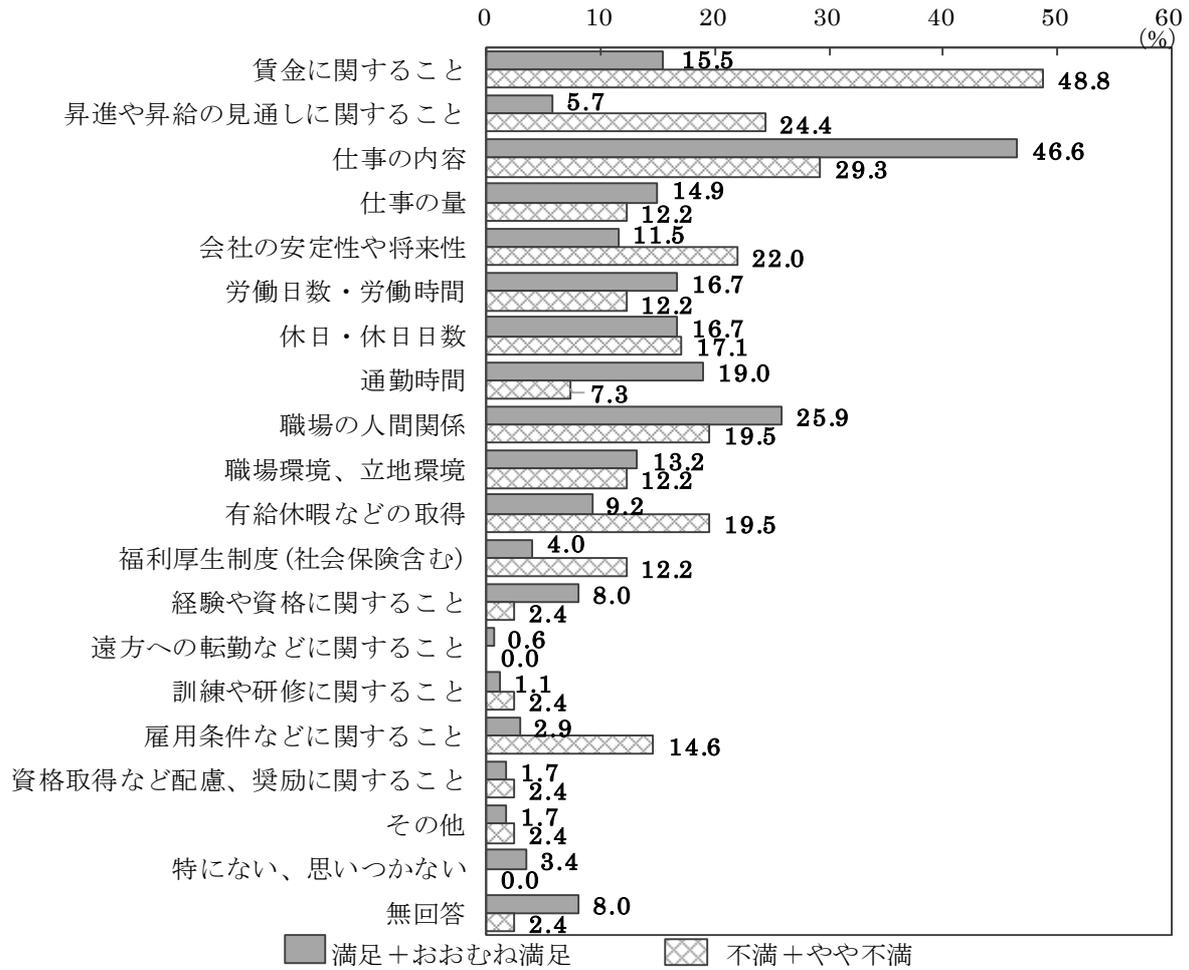
《現在の勤務先に「満足」「おおむね満足」の理由》



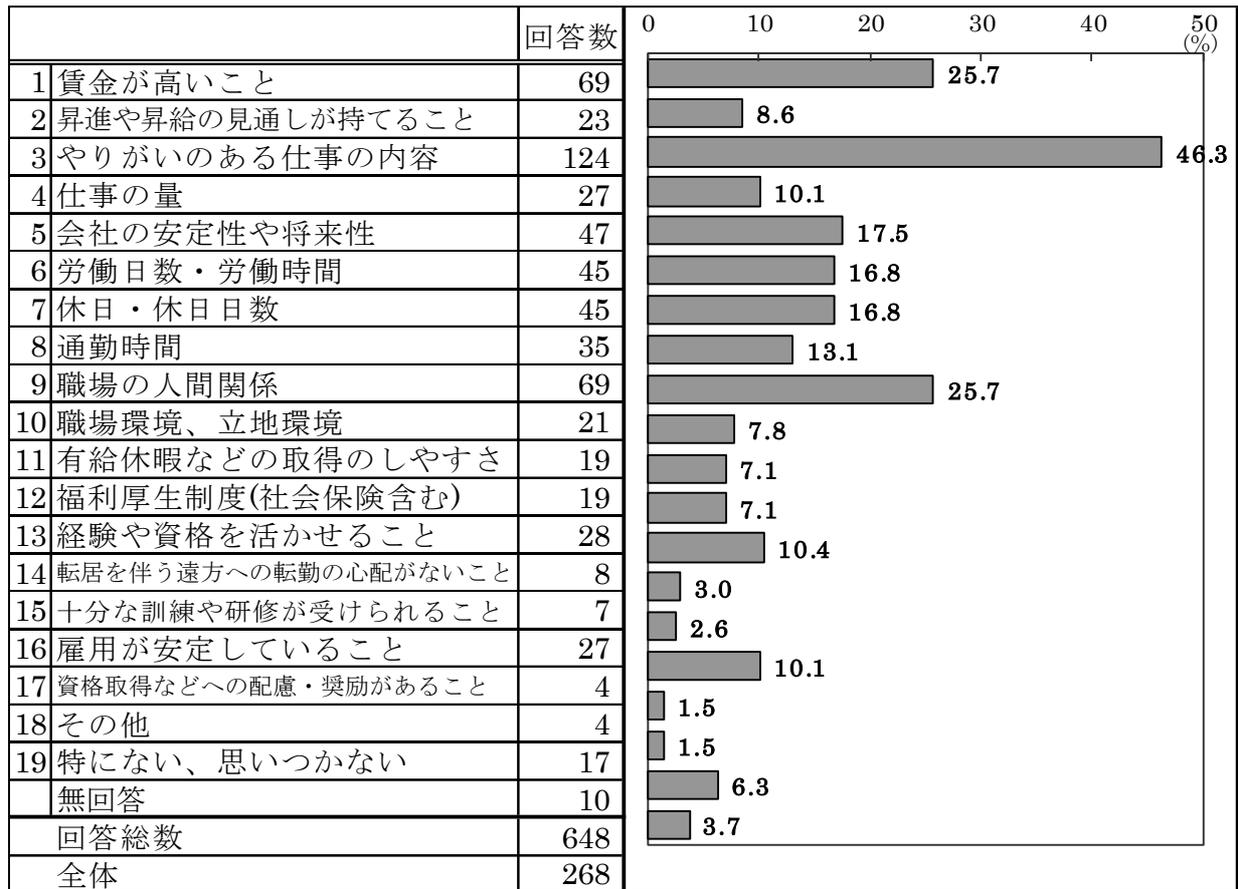
《現在の勤務先に「不満」「やや不満」の理由》



【「満足」「おおむね満足」と「不満」「やや不満」の理由】



《重視する労働条件》



2-4 最低賃金・就業規則・ワークライフ・バランスの認知・資格の有無

最低賃金改定について、確認している人は47.0%である。

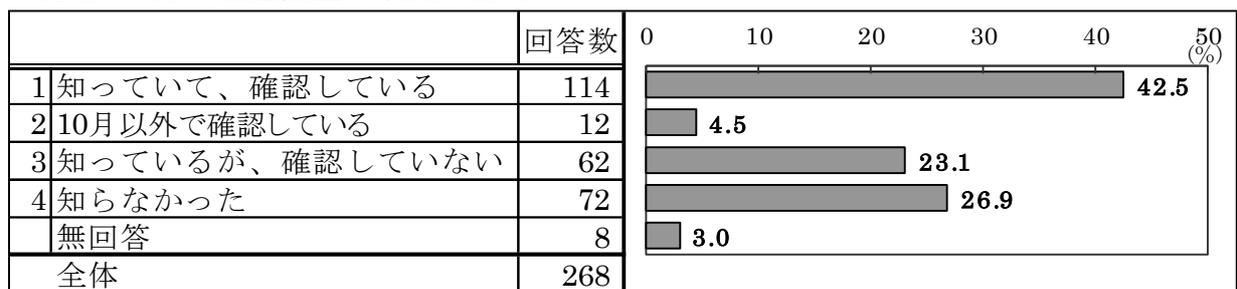
就業規則は、知っている人が過半数となっているが、知らない人が16.0%、対象外のため就業規則がないが19.8%である。

「ワークライフ・バランス」の認知度は、64.9%であるが、内容も知っている人は、34.7%である。

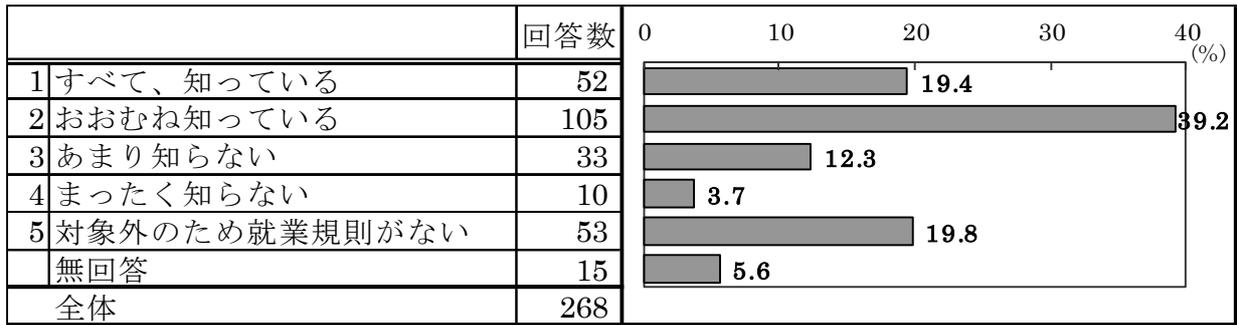
「ワークライフ・バランス」の実現のために希望する取り組みは、「業務改善による労働時間の短縮」「休暇の取得を奨励・促進」が30%を超えており、労働時間が長い実態を反映しており、また有給休暇もとりにくい状況が推察される。

資格の有無については、資格をもっていない人が38.4%である。所有している資格のうち、特に「財務・金融関連の資格」「生活関連の資格」を持っている人は、「仕事に役立っている」と評価されている。

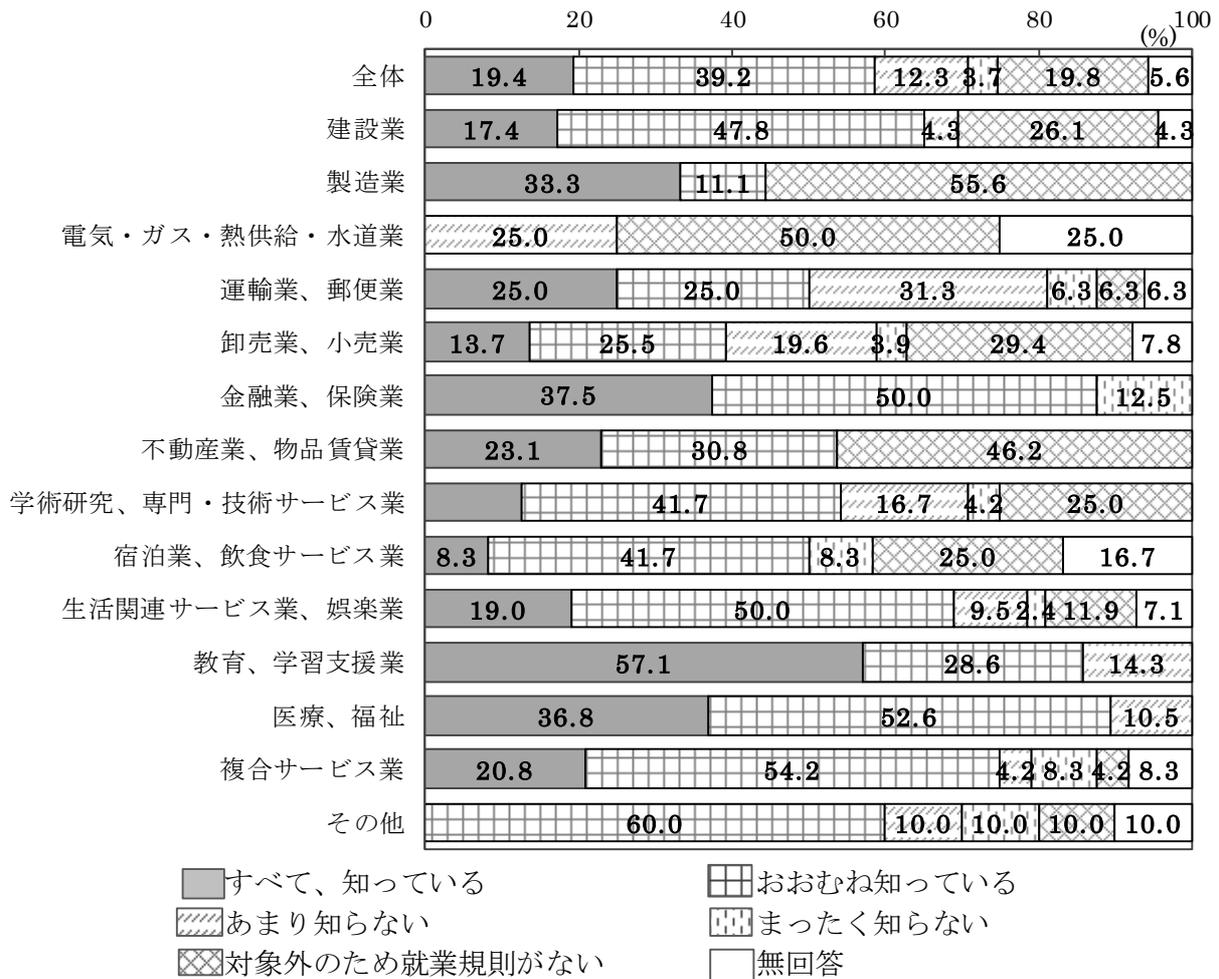
《毎年10月の最低賃金の改定の認知》



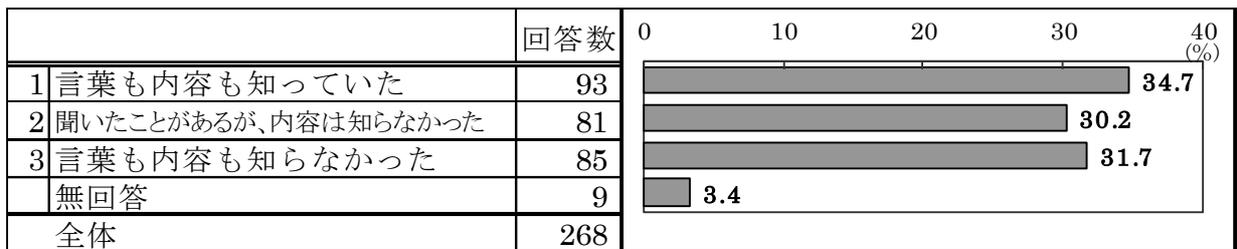
《勤務先の就業規則の認知》



【業種別 勤務先の就業規則の認知】



《ワークライフ・バランスの認知》



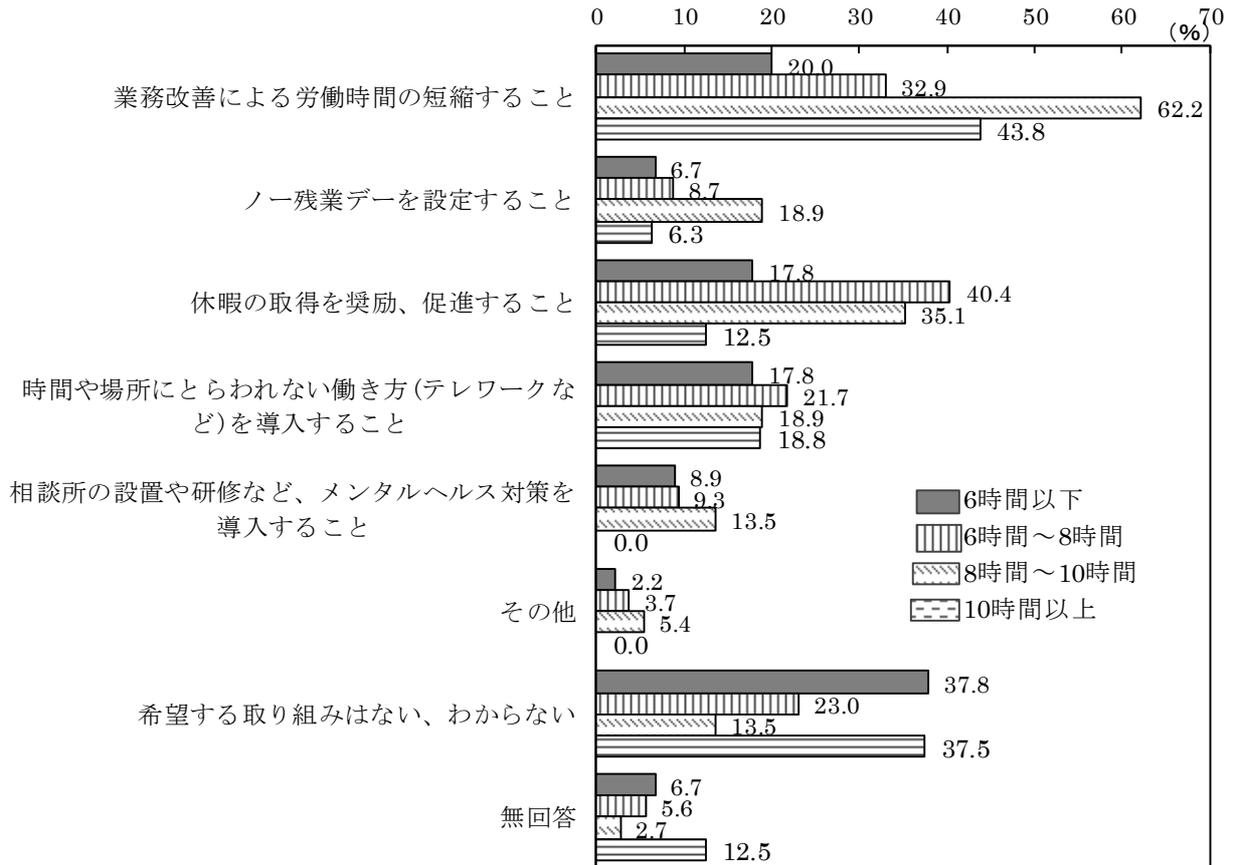
《ワークライフ・バランスの実現（推進）のために希望する取り組み》

	回答数	0	10	20	30	40 (%)	
1 業務改善による労働時間の短縮	97						36.2
2 ノー残業デーの設定	28						10.4
3 休暇の取得を奨励・促進	91						34.0
4 時間等にとらわれない働き方の導入	53						19.8
5 メンタルヘルス対策の導入	24						9.0
6 その他	9						3.4
7 希望する取り組みはない、わからない	65						24.3
無回答	17						6.3
回答総数	384						
全体	268						

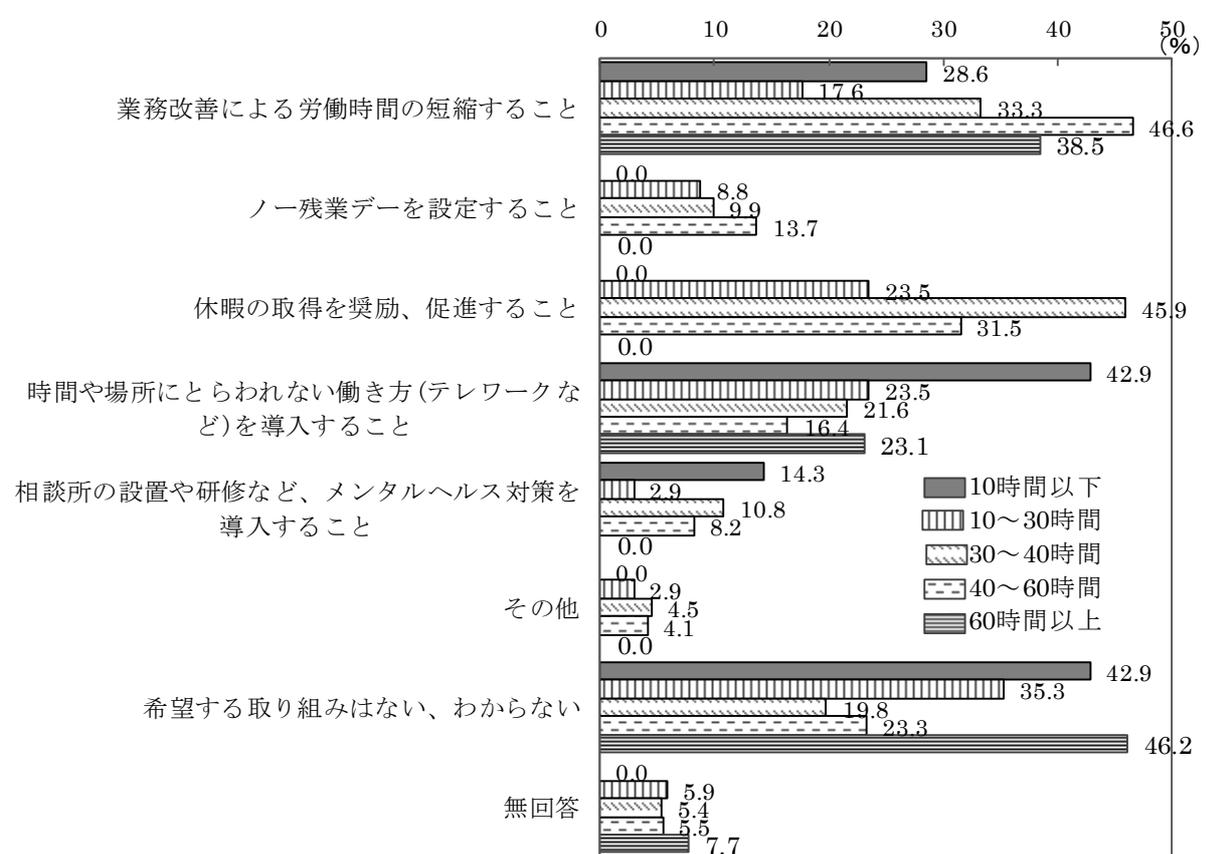
【業種別 ワークライフ・バランスの実現（推進）のために希望する取り組み】

	回答数	業務改善による労働時間の短縮すること	ノー残業デーを設定すること	休暇の取得を奨励、促進すること	時間や場所にとらわれない働き方(テレワークなど)を導入すること	相談所の設置や研修など、メンタルヘルス対策を導入すること	その他	希望する取り組みはない、わからない	無回答
1 建設業	23 100.0	7 30.4	2 8.7	3 13.0	8 34.8	3 13.0	1 4.3	6 26.1	0 0.0
2 製造業	9 100.0	6 66.7	3 33.3	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
3 電気・ガス・熱供給・水道業	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0
5 運輸業、郵便業	16 100.0	4 25.0	1 6.3	8 50.0	3 18.8	1 6.3	0 0.0	3 18.8	1 6.3
6 卸売業、小売業	51 100.0	19 37.3	5 9.8	20 39.2	7 13.7	5 9.8	1 2.0	17 33.3	2 3.9
7 金融業、保険業	8 100.0	6 75.0	3 37.5	5 62.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
8 不動産業、物品賃貸業	13 100.0	7 53.8	0 0.0	3 23.1	1 7.7	0 0.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0
9 学術研究、専門・技術サービス業	24 100.0	9 37.5	3 12.5	7 29.2	8 33.3	1 4.2	1 4.2	8 33.3	2 8.3
10 宿泊業、飲食サービス業	12 100.0	7 58.3	1 8.3	4 33.3	2 16.7	1 8.3	0 0.0	4 33.3	0 0.0
11 生活関連サービス業、娯楽業	42 100.0	17 40.5	5 11.9	12 28.6	8 19.0	3 7.1	2 4.8	8 19.0	5 11.9
12 教育、学習支援業	7 100.0	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0
13 医療、福祉	19 100.0	6 31.6	1 5.3	8 42.1	3 15.8	3 15.8	1 5.3	5 26.3	0 0.0
14 複合サービス業	24 100.0	6 25.0	1 4.2	9 37.5	4 16.7	3 12.5	1 4.2	5 20.8	2 8.3
15 その他	10 100.0	1 10.0	2 20.0	6 60.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0
無回答	6	1	0	1	2	0	0	2	1
全体	268 100.0	97 36.2	28 10.4	91 34.0	53 19.8	24 9.0	9 3.4	65 24.3	17 6.3

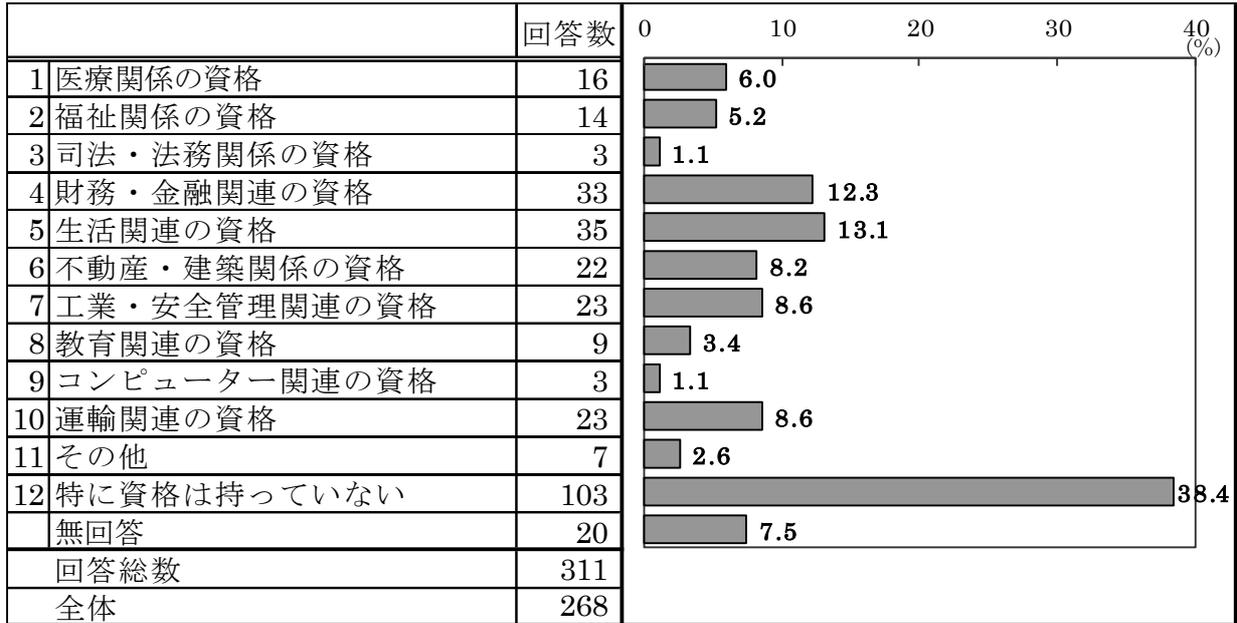
《1日の労働時間別 ワークライフ・バランスの実現（推進）のために希望する取り組み》



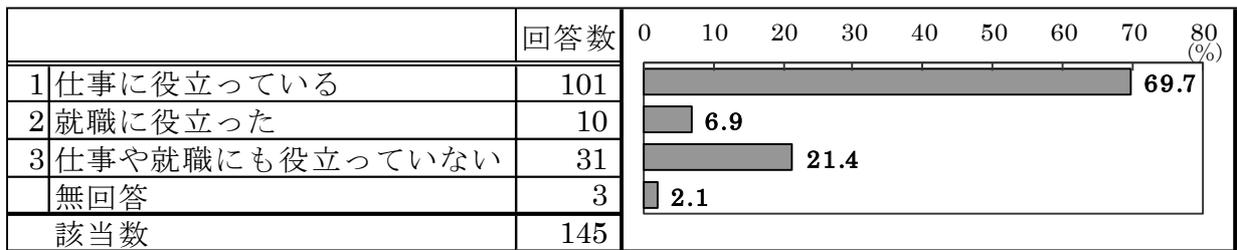
《1週の労働時間別 ワークライフ・バランスの実現（推進）のために希望する取り組み》



《所有している資格》



《所有資格の就職等への寄与》



【仕事に役立っている資格】

	該当数	医療関係の資格	福祉関係の資格	司法・法務関係の資格	財務・金融関連の資格	生活関連の資格	不動産・建築関係の資格	工業・安全管理関連の資格	教育関連の資格	コンピューター関連の資格	運輸関連の資格	その他
仕事に役立っている	101	8	10	3	23	23	15	17	4	1	17	6
	100.0	7.9	9.9	3.0	22.8	22.8	14.9	16.8	4.0	1.0	16.8	5.9

2-5 労働行政に関するアイデアや意見

《芦屋市労働行政をよくするためのアイデアや意見》

◇労働行政について

- ・最低賃金・時給を上げること。(3)
- ・地元企業の育成・優先的利用を。(3)
- ・介護職員の賃金の引き上げ。(2)
- ・学歴、年齢にとらわれない労働環境づくりを。(2)
- ・円滑に世代交代が図れるよう、指導・啓発を。(2)
- ・労働行政が何をしているのか理解できていない。
- ・労働人口の減少が予想される、外国人労働者の積極的登用を。
- ・パワハラ・セクハラ・マタハラ等の相談窓口の設置を。
- ・男性が育児休暇を取り易くなるよう、役職や仕事の量・内容を考えること。
- ・表面的には、法律を遵守しているが、実際は？の場合もある。
- ・従業員満足度の充実を計画的に行うように、企業に教育すること。
- ・行政と民間との人材交流の機会の充実を。 など

◇労働環境の改善に向けて

- ・65歳以上でも体調や希望に応じて働けるような環境づくりを。(7)
- ・保育所や学童保育など安心して子育てができる環境の整備。(3)
- ・介護の充実を。
- ・休暇を取得し易くできるように指導を。 など

◇行政への要望

- ・税金等をできるだけ安くしてほしい。(2)
- ・市役所は、民間委託ではなく、職員やアルバイトで業務を担うべき。(2)
- ・家賃を安くし、駅前にも商店を増やすべき。
- ・厚生年金（社会保険）が高すぎる。
- ・税金が高い、独身にも手当や税的な優遇を。
- ・母子手当での増額、収入制限の撤廃。
- ・ハラスメントの実態把握を。
- ・医療費の削減。 など

Ⅲ 調査票

2 労働実態調査（郵送用） 調査票

【この調査票は、従業員の方がご回答いただきますよう、お願いします。】

労働実態アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市政の各般にわたり、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

芦屋市では、「芦屋市中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づいて、芦屋市商工会と協力し、地域経済の活性化を図るための事業を行っています。

その一環として、この度、みなさまに労働環境についてお伺いし、今後の事業に反映させるためのアンケート調査を行います。

この調査から得られた結果は、平成 30 年度末をめどに行う「広域商業診断」、平成 31 年度中に策定する次期の「消費者教育推進計画」、市内で働く労働者のための施策の資料として活用いたします。

なお、ご回答いただきました内容は、調査目的以外に利用することはありません。また、郵送による回答以外に、インターネットによる回答も可能となっています。どちらかの方法でご回答ください。

芦屋市の労働環境改善のための貴重な資料となりますので、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

ご多忙の折とは存じますが、**10月22日(月)**までにご回答くださるよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

平成 30 年 9 月

芦屋市長 山中 健

ご記入にあたってのお願い

- このアンケート調査票及び返信用封筒には、お名前や住所等を記入する必要はございませんので、労働に関して、日頃お感じのこと、お考えをご回答ください。
- 回答は問 1 から順に、質問ごとに用意してある答えの中から、あなたのお考えにあてはまる番号、または項目に○をつけてください。また「その他」に○をつけた場合は、() 内に具体的にご記入ください。
- 記入は、黒のえんぴつやボールペンなどではっきりとご記入ください。
- 記入後は、同封の返信用封筒（**切手は不要です**）に入れて封をし、**名前を書かず**に郵便ポストへご投函ください。
- このアンケート調査についてのお問い合わせなどがありましたら、下記までご連絡ください。

＜お問い合わせ先＞

芦屋市役所 市民生活部 地域経済振興課

芦屋市公光町 5-10 公光分庁舎南館

TEL : 0797-38-2033

FAX : 0797-38-2176

e-mail keizai@city.ashiya.lg.jp

＜インターネットでの回答方法＞

- ① パソコンやスマートフォンから、下記 URL（または QR コード）にアクセス後、ID とパスワードでログインし、項目ごとに回答してください。（ID とパスワードは無作為に付与しており、回答された方が特定されることはありません。）
- ② 回答の入力は、10月22日(月) 24時までをお願いします。

【URL】 <https://form.qooker.jp/Q/autofja/roudou/jittai>

調査用 ID・パスワード

ID :

PW :

スマートフォン用



～労働実態調査（従業員用）～

問1 あなたの性別は？（〇は1つ）

- 1 男性 2 女性 3 その他

問2 平成30年9月1日現在のあなたの年齢は？（〇は1つ）

- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳～64歳 7 65～69歳 8 70歳以上

問3 あなたのお住まいは？（〇は1つ）

- 1 市内 2 市外



お住まいの地区は？（〇は1つ）		
1 山芦屋、西山、三条	2 奥池、奥池南、奥山、朝日ヶ丘、東山、東芦屋、山手	3 六麓荘、岩園

阪急神戸線 ⇒

4 月若、西芦屋、三条南、前田、清水	5 大原、船戸、松ノ内、上宮川、業平	6 翠ヶ丘、親王塚、楠
--------------------	--------------------	-------------

国道2号線 ⇒

7 川西、津知、平田北	8 宮塚、茶屋之、大榎、公光、宮川、精道	9 春日、打出小槌、打出、若宮
-------------	----------------------	-----------------

国道43号線 ⇒

10 平田	11 呉川、竹園、伊勢、浜芦屋、松浜	12 大東、南宮、浜、西藏
-------	--------------------	---------------

防潮堤線（臨港線） ⇒

13 緑、若葉、潮見	14 新浜、浜風、高浜	15 陽光、海洋、南浜、涼風
------------	-------------	----------------

問4 あなたは、結婚（事実婚、パートナーを含む）されていますか？（〇は1つ）

- 1 結婚している 2 以前、結婚していた
3 結婚を予定している 4 結婚していない

問5 あなたを含めた同居のご家族の人数は？（〇は1つ）

- 1 1人 2 2人 3 3人
4 4人 5 5人 6 6人以上

問6 あなたの世帯で、働いて収入を得ているのは何人ですか？

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 |
| 4 4人 | 5 5人 | 6 6人以上 |

問7 あなたの世帯全体の年収（額面の金額）は？（○は1つ）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 300万円未満 | 2 300万円～500万円未満 |
| 3 500万円～700万円未満 | 4 700万円～1,000万円未満 |
| 5 1,000万円～1,500万円未満 | 6 1,500万円以上 |

問8 あなたの最終学歴は？（○は1つ）

- | | | |
|-------------|-------------------|----------|
| 1 中学校 | 2 高等学校 | 3 高等専門学校 |
| 4 短期大学 | 5 大学 | 6 大学院 |
| 7 専修学校・各種学校 | 8 その他（具体的に：.....） | |

問9 平成30年9月1日現在、あなたは働いていますか？（○は1つ）

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 雇用契約をして、働いている | 2 雇用契約はしていないが、働いている |
|-----------------|---------------------|

問10 あなたの就業形態は？（○は1つ）

- | |
|------------------------------------|
| 1 無給の家族従業員 |
| 2 有給の役員 |
| 3 常用雇用の正規職員 |
| 4 常用雇用のパート・アルバイト・契約社員・嘱託、有給の家族従業員者 |
| 5 1か月以内や日々の臨時雇用 |
| 6 その他（具体的に：.....） |

→問10-1 正規職員になることを希望されますか？（○は1つ）

- | | |
|--------|---------|
| 1 希望する | 2 希望しない |
|--------|---------|

問11 勤務先の業種は？（○は主なもの1つ）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 建設業 | 2 製造業 |
| 3 電気・ガス・熱供給・水道業 | 4 情報通信業 |
| 5 運輸業、郵便業 | 6 卸売業、小売業 |
| 7 金融業、保険業 | 8 不動産業、物品賃貸業 |
| 9 学術研究、専門・技術サービス業 | 10 宿泊業、飲食サービス業 |
| 11 生活関連サービス業、娯楽業 | 12 教育、学習支援業 |
| 13 医療、福祉 | 14 複合サービス業 |
| 15 その他（具体的に：.....） | |

～労働実態調査（従業員用）～

問 12 あなたが、働いている勤務先は、どこにありますか？（○は1つ）

1 山芦屋、西山、三条	2 奥池、奥池南、奥山、朝日ヶ丘、東山、東芦屋、山手	3 六麓荘、岩園
-------------	----------------------------	----------

阪急神戸線⇒

4 月若、西芦屋、三条南、前田、清水	5 大原、船戸、松ノ内、上宮川、業平	6 翠ヶ丘、親王塚、楠
--------------------	--------------------	-------------

国道2号線⇒

7 川西、津知、平田北	8 宮塚、茶屋之、大榭、公光、宮川、精道	9 春日、打出小槌、打出、若宮
-------------	----------------------	-----------------

国道43号線⇒

10 平田	11 呉川、竹園、伊勢、浜芦屋、松浜	12 大東、南宮、浜、西蔵
-------	--------------------	---------------

防潮堤線（臨港線）⇒

13 緑、若葉、潮見	14 新浜、浜風、高浜	15 陽光、海洋、南浜、涼風
------------	-------------	----------------

問 13 平成30年9月1日現在、あなたは、今のところで働いて何年になりますか？（○は1つ）

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1 1年未満 | 2 1年～2年未満 | 3 2年～3年未満 |
| 4 3年～5年未満 | 5 5年～10年未満 | 6 10年～15年未満 |
| 7 15年～20年未満 | 8 20年以上 | |

問 14 あなたの雇用契約期間は？（○は1つ）

- | | | |
|-------|--------|-----------|
| 1 1日 | 2 1週間 | 3 1か月 |
| 4 2か月 | 5 3か月 | 6 半年（6か月） |
| 7 1年 | 8 2年以上 | |
- 9 期間の定めはない（定年退職まで）
10 期間の定めはない（定年退職はない）
11 わからない、決まっていない

問 15 あなたの1日・1週の平均労働時間（休憩時間を除く）は？

- 1日の平均労働時間（約.....時間.....分）
1週の平均労働時間（約.....時間.....分）

問 16 あなたのご自宅から勤務先までは？

(1) 距離は？ (約.....km)

(2) 通勤手段は？ (○はいくつでも)

- 1 徒歩 2 自転車 3 自動車 4 バス
5 電車 6 その他 (具体的に：.....)

(3) 通勤時間 (約.....時間.....分)

問 17 あなたが現在の勤務先を選んだ理由は何ですか？ (○は3つまで)

- 1 自分の能力・個性を活かせるから 2 自分の資格を活かせるから
3 技術が覚えられるから 4 仕事がおもしろそうだったから
5 一流会社・著名な会社だから 6 会社の将来性を考えて
7 実力主義の会社だから 8 給料や待遇が良さそうだから
9 労働時間が短く、休日が多いから 10 自宅から近いから
11 家族・親族の会社だから 12 親族や知人に紹介・推薦されたので
13 他に行くところがなかった 14 経営者・経営理念に魅力を感じたから
15 その他 (具体的に：.....)
16 特になし、覚えていない

問 18 あなたは、現在の勤務先に満足していますか？ (○は1つ)

- 1 満足している
2 おおむね、満足している
3 どちらでもない
4 やや不満である
5 不満である

問 18-1 「満足」もしくは「不満」の理由は何ですか？ (○は3つまで)

- 1 賃金に関する事 2 昇進や昇給の見通しに関する事
3 仕事の内容 4 仕事の量
5 会社の安定性や将来性 6 労働日数・労働時間
7 休日・休日日数 8 通勤時間
9 職場の人間関係 10 職場環境、立地環境
11 有給休暇などの取得 12 福利厚生制度 (社会保険含む)
13 経験や資格に関する事 14 遠方への転勤などに関する事
15 訓練や研修に関する事 16 雇用条件などに関する事
17 資格取得など配慮・奨励に関する事
18 その他 (具体的に：.....)
19 特になし、思いつかない

～労働実態調査（従業員用）～

問 19 あなたが重視する労働条件は何ですか？（〇は3つまで）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 賃金が高いこと | 2 昇進や昇給の見通しが持てること |
| 3 やりがいがあるなど仕事の内容 | 4 仕事の量 |
| 5 会社の安定性や将来性 | 6 労働日数・労働時間 |
| 7 休日・休日日数 | 8 通勤時間 |
| 9 職場の人間関係 | 10 職場環境、立地環境 |
| 11 有給休暇などの取得のしやすさ | 12 福利厚生制度（社会保険含む） |
| 13 経験や資格を活かせること | 14 転居を伴う遠方への転勤の心配がないこと |
| 15 十分な訓練や研修が受けられること | 16 雇用が安定していること |
| 17 資格取得などへの配慮・奨励があること | |
| 18 その他（具体的に：.....） | |
| 19 特にない、思いつかない | |

問 20 最低賃金は、毎年 10 月に改定されます。あなたはこのことを知っていますか？

（〇は1つ）

- 1 知っていて、確認している
- 2 改定時期を知らなかったので、10月以外で確認している
- 3 知っているが、確認していない
- 4 知らなかった

問 21 従業員 10 人以上の職場は、就業規則を設置し、従業員に周知することが義務づけられています。あなたは、勤務先の就業規則を知っていますか？（〇は1つ）

- 1 すべて、知っている
- 2 おおむね知っている
- 3 あまり知らない
- 4 まったく知らない
- 5 従業員が 10 人未満であり、対象外のため就業規則がない

問 22 やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会をめざし、「ワークライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉が打ち出されています。

あなたは、この「ワークライフ・バランス」という言葉を知っていましたか？（〇は1つ）

- 1 言葉も内容も知っていた
- 2 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らなかった
- 3 言葉も内容も知らなかった

問 23 あなたは、「ワークライフ・バランス」の実現（推進）のためにどのような取り組みを希望しますか？（〇はいくつでも）

- 1 業務改善により労働時間を短縮すること
- 2 ノー残業デーを設定すること
- 3 休暇の取得を奨励・促進すること
- 4 時間や場所にとらわれない働き方（テレワークなど）を導入すること
- 5 相談所の設置や研修など、メンタルヘルス対策を導入すること
- 6 その他（具体的に：.....）
- 7 希望する取り組みはない、わからない

問 24 あなたは、どのような資格をお持ちですか？（〇はいくつでも）

- 1 医療関係の資格（医師、薬剤師、看護師、保健師、理学療法士、助産婦、医療事務など）
- 2 福祉関係の資格（保育士、社会福祉士、介護福祉士、ホームヘルパーなど）
- 3 司法・法務関係の資格（弁護士、司法書士、行政書士、社会保険労務士など）
- 4 財務・金融関連の資格（会計士、税理士、簿記、中小企業診断士、ファイナンシャルプランナーなど）
- 5 生活関連の資格（理容師、栄養士、調理師、旅行業務取扱管理者、販売士など）
- 6 不動産・建築関連の資格（技術士、建築士、宅建取引主任、マンション管理士など）
- 7 工業・安全管理関連の資格（危険物取扱、ボイラー技士、衛生管理士など）
- 8 教育関連の資格（教員、幼稚園教諭、司書、学芸員など）
- 9 コンピュータ関連の資格（シスアド、マイクロソフト認定プロフェッショナルなど）
- 10 運輸関連の資格（第二種運転免許、大型免許、大型特殊免許 など）
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 特に資格は持っていない

問 24-1 あなたが所持資格は、就職や仕事の役に立っていますか？（〇は1つ）

- 1 仕事に役立っている
- 2 就職に役立った
- 3 仕事や就職にも役立っていない

問 25 最後に、安心して安定的に労働できるよう、芦屋市や兵庫県・国などに要望することなどがありましたら、自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（**切手は不要です**）に入れて封をし、**名前を書かず**に郵便ポストに投函してください。

平成 30 年度 芦屋市経営・労働実態調査 報告書

発行 平成 31 年 3 月

企画：芦屋市市民生活部地域経済振興課

芦屋市公光町 5-10 公光分庁舎南館

TEL：0797-38-2033

FAX：0797-38-2176

e-mail keizai@city.ashiya.lg.jp